

忌部っ子だより



大川端ビオトープ

2学期スタート

44日間の夏休みを終え、9月1日(月)に2学期が始まりました。夏休み明けは心身ともにバランスを崩すことがありますが、全員元気に2学期のスタートを切ることができ、嬉しく思いました。

今年の夏も「厳しい暑さ」となりました。そんな中でも、こども達は、遠くへ遊びに行ったり、たくさんの人と出会ったりし、学校ではできない体験や経験をた

くさんできたのではないかと思います。また、保護者や地域の皆様の支えにより、この夏を楽しく有意義に過ごし、学校生活への「ワクワク」した気持ちや「自信」を蓄えることも出来たのではないかと思います。ありがとうございました。

2学期のスタートとなる始業式では、より充実した学期にするために、「主体的」に取り組むことを話しました。1年で一番長い2学期、連合音楽会や学習発表会などの様々な行事や日々の学習や生活を、「自分で考え、自分で行動」しながら取り組むことで、できることやわかることをどんどん増やし、しっかりと力をつけてほしいと思っています。

修学旅行

9月18・19日(木・金)、6年生は、修学旅行に出かけ、広島方面(広島平和記念公園・平和記念資料館・宮島・厳島神社・ホテル広島ガーデンパレス・マツダミュージアム・お好み村・安佐動物公園)を訪れました。雨が降る時もありましたが、心配していた暑さはほどほどで、こども達も元気に予定通り活動することができました。この2日間の旅行を通して、学校ではできない見聞を広げることができました。特に、平和については、しっかりと考える機会になったのではないかと思います。また、集団行動という意識をもち、きまりやマナーを守ったりして行動することもできました。今後の学校生活にもきっと活かせると思います。そして、小学校生活を共に過ごした仲間との楽しい思い出をたくさん作ることもできたのではないかと思います。



宮島



お好み村

連合音楽会に向けて

2学期が始まって、10月10日（金）に開催される松江市小中連合音楽会に向けての練習が再開されました。本校からは、4～6年生が学校代表として参加し、合唱曲と合奏曲の2曲を発表します。今年の発表曲は、合唱曲が「この星に生まれて」、合奏曲が「Believe」となり、練習を重ねているところです。1学期の終わりから、6年生を中心に、昼休みにも自主練習をすることも達の姿が見られるなど、多くのこども達から、心に残る音楽会にしたいという前向きな思いを感じています。これから更に練習を重ね、本番で一人一人が納得できる歌や演奏が発表できるよう、保護者及び地域の皆様にも励ましの声をかけていただくと喜びます。よろしくお祈りいたします。



合唱のパート練習

ふるさと忌部の「ひと・もの・こと」から学ぶ

この1ヶ月の間も多くの家庭や地域の皆様のご支援を受けながら、ふるさと忌部をはじめ地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ機会がたくさんありました。ありがとうございました。

2年生は、生活科で「まちたんけん」を行っています。9月9日（火）には、空山へ行き、小松菜などを栽培されている農家さんや忌部自然休養村、ブルーベリー農園を訪れました。給食でも使われる小松菜を育てる様子や農園の様子について、地域の方から話を聞くことができました。9月17日（水）には、大川端へ行き、大川端ビオトープを訪れました。多くの地域の方のご支援のもと、やまあそび、かわあそび、生物さがしを楽しむことができました。



小松菜栽培のお話

3年生が総合的な学習の時間に、福祉に関する学習を行っています。9月11日（木）には、山陰網膜色素変性症協会会長の矢野さんと盲導犬のアリアちゃんとの交流会を行いました。矢野さんの具体的な話や介助体験、アリアちゃんとの触れ合いなどを通して、福祉への理解がまた一つ深まるとともに、実践への意欲も高めることができました。



介助体験

5年生は、理科で「流れる水のはたらき」について学んでいます。9月17日（水）には、八雲町などを流れる意宇川の上流域と中流域を訪れ、実際の川の様子を見学したり、現地実験などをすることができました。また、ジオパーク専任委員の方から話を聞くことで理解を深めることもできました。



中流域での実験